

主 出 来 事

2012年1~3月

	三重・愛知	全国・海外
1月	<ul style="list-style-type: none"> ●三重県が正月3が日の県内主要観光施設における入込客数を発表。県内15施設の入込客数は、天候に恵まれたこともあり、915,043人と前年比+1.2%の増加。(1/6) ●第90回全国高校サッカー選手権で三重県代表の四日市中央工業高校が延長戦の末、千葉県代表の市立船橋高校に1-2で敗れ、準優勝に。(1/9) ●三重県と三重大学、ドイツのフ라운ホーファー研究機構の3者が相互協力協定を締結。今後、県のクリーンエネルギー構想などの戦略等で連携。(1/10) ●四日市商工会議所が、四日市市などと連携して、創業・独立を志す起業家を支援する新組織「四日市志 創業応援隊」を2月1日に開設することを発表。(1/13) ●三重県菟野町と茨城県東海村が、大規模災害時における応急対策・復旧対策を円滑に遂行することを目的とする相互応援協定を締結。(1/25) 	<ul style="list-style-type: none"> ●米格付け会社のスタンダード・アンド・プアーズが、フランスを含むユーロ圏9か国の長期国債格付けの引き下げを発表。(1/13) ●野田改造内閣が正式に発足。岡田克也・前民主党幹事長が副総理兼一体改革・行政改革相に就任する一方、5閣僚が交代。(1/13) ●欧州の財政・金融危機への懸念が再燃し、東京外国為替市場で、ユーロが対円で一時1ユーロ=97円04銭まで下落し、11年ぶりの安値に。(1/16) ●米写真用品大手イーストマン・コダックが、米連邦破産法11章(日本の民事再生法に相当)の適用をニューヨークの連邦破産裁判所に申請。(1/19) ●財務省が2011年の貿易統計を発表。日本の2011年の貿易収支は2兆4,927億円の赤字で、年間での貿易赤字は31年ぶり。(1/25)
2月	<ul style="list-style-type: none"> ●国道23号中勢バイパス 津・松阪工区の約3.9kmが暫定2車線で開通。同バイパスとしては初めて市境(津市・松阪市間)をまたぐ区間が開通。(2/5) ●愛知県がJAXA(独)宇宙航空研究開発機構)と中堅・中小企業を含む航空機産業の振興・育成を目的に、航空分野に係る連携協定を締結。(2/13) ●三重県が2010年度経済成長率の速報結果を発表。成長率は、名目で前年度比+3.7%、実質で同+7.3%となり、2007年度以来ともに3年振りのプラス成長。(2/17) ●三重県が県内の外国人登録者数調査(2011年12月31日現在)を発表。外国人登録者数は45,547人で、前年比▲1,270人(同▲2.7%)となり、3年連続の減少。(2/21) ●2013年のF1日本グランプリ(GP)は鈴鹿サーキットでの開催が決定。既に開催が決定している2012年と合わせ、日本GPは鈴鹿にて5年連続の開催となる予定。(2/29) 	<ul style="list-style-type: none"> ●東日本大震災被災者の二重ローン対策などを柱とする、総額2兆5,345億円の2011年度第4次補正予算が成立。(2/8) ●東日本大震災の復興施策を統括する復興庁が発足。防災相兼務の平野達男復興相が復興相専任に。(2/10) ●ユーロ圏17か国の財務相会合で、ギリシャに対して総額1,300億ユーロ(約13兆6,000億円)の第2次支援実施で合意。(2/21) ●AIJ投資顧問が、運用していた年金資産の大半の2,000億円を消失させていたことが証券取引等監視委員会の検査で明らかに。(2/24) ●半導体メモリー世界3位のエルピーダメモリーが会社更生法の適用を申請。負債総額は2011年3月末時点で4,480億円と、国内製造業では過去最大。(2/27)
3月	<ul style="list-style-type: none"> ●伊勢神宮内宮周辺への観光に利用される、伊勢市宇治浦田の市営宇治駐車場が有料運用を開始。(3/1) ●日本銀行名古屋支店が東海3県の金融経済動向を発表。自動車を中心に生産関連の指標が改善していることから、2か月連続で景気の総括判断を上方修正。(3/16) ●紀勢自動車海山IC-尾鷲北IC間6.1キロが完成。「命の道」と呼ばれる東紀州地域の高速道路として、初めての部分開通となり、午後3時から供用開始。(3/20) ●三重県が昨年の東日本大震災や紀伊半島大水害の復興支援を目的に、津市のメッセウイング・みえで「三重県農林水産業復興応援フェア」を開催。(3/24) ●2013年の第62回神宮式年遷宮に向けた新正殿造営行事の一つである「上棟祭」が、26日に伊勢神宮内宮で、28日に外宮で挙行される。(3/26・28) 	<ul style="list-style-type: none"> ●中国の第11期全国人民代表大会第5回会議が開幕。7年間掲げ続けた年8%の経済成長目標を2012年は7.5%に引き下げ。(3/5) ●財務省が発表した1月の国際収支で、貿易収支の赤字が過去最大に達したことを主因に、経常収支赤字が単月で過去最大となる4,373億円の赤字を記録。(3/8) ●東日本大震災から1年が経ち、岩手、宮城、福島の前被災3県をはじめ全国各地で追悼行事が開催され、政府主催の追悼式が東京・国立劇場で行われる。(3/11) ●国土交通省が2012年の公示地価を発表。全国平均(全用途)で前年比▲2.6%と、4年連続で前年を下回ったものの、下落率は2年連続で縮小。(3/22) ●政府が、消費増税法案を閣議決定。2014年4月に8%、15年10月に10%に引き上げる内容。消費税率引き上げ法案の閣議決定は94年の村山内閣以来18年ぶり。(3/30)

フォーカス

四日市商工会議所が「四日市志 創業応援隊」を開設

「四日市志 創業応援隊」は、四日市市や(財)三重北勢地域地場産業振興センター、三重県信用保証協会四日市支店、(株)日本政策金融公庫四日市支店など当地域の創業支援機関が連携して、創業・独立を志す方を対象に、ワンストップ窓口相談やスキルアップの場、効果的な創業支援を行うことで地域の活性化を目指す創業支援ネットワークです。

具体的には、①創業準備の応援、②創業計画書の作成支援、③創業資金の調達アドバイス、④創業手続の応援、⑤土業による専門家応援、⑥創業後のバックアップなどの各種メニューを用意して、創業相談を実施します。